



協力：アフリカ子どもの本プロジェクト／東京大学 阿古智子研究室

主催：バッパーセブンおはなし文庫

## 「アフリカを読む、知る、楽しむ子どもの本」展

バッパーセブンおはなし文庫は、あじあん commons（阿古智子氏主宰）で、日本のみなさんや中国やアフリカから来たみなさんと一緒に、「絵本と紙芝居のつどい」を続けてきました。

その2周年記念として、「アフリカを読む、知る、楽しむ子どもの本」展を、2か所で開催します。第1会場は、中国系書店「局外人書店」です。

アフリカ関連の絵本や児童書約120点と資料や写真パネルなどを展示します。日本と中国とアフリカをつなぐ新しい試みに、ぜひおいでください！



### 第1会場 局外人書店

住所：千代田区神田神保町1-37-4 友田三和ビル2F 203号室

日時：2026年1月10日（土）～1月21日（水）10:00～18:00（月&祝、定休）

### 無料イベント

- 1/10（土） ●10:00～10:45 「アフリカ子どもの本プロジェクトとは？」  
オープニングのおはなし会（子どもも、大人も参加OK!）  
●11:00～12:00 絵本と紙芝居のつどい  
アフリカの絵本や、紙芝居（日本語・中国語による実演）を楽しみます
- 1/17（土） ●10:30～11:30 絵本と紙芝居のつどい  
アフリカの絵本や、紙芝居（日本語・中国語による実演）を楽しみます



\*アフリカをテーマにした絵本の販売や、絵ハガキ、関連グッズの販売もあります

### アフリカ子どもの本プロジェクト

絵本『エンザロ村のかまど』（福音館書店）の出版をきっかけに、ケニアに子ども図書館がオープン。この図書館作りに関わった有志が「アフリカ子どもの本プロジェクト」を設立、現在、アフリカで2つの図書館を運営しています。ウェブサイト <https://africa-kodomo.com/>

#### 活動目的

1. アフリカに設立したドリームライブラリー（現在2館）を継続的に支える。
2. 識字や楽しみのための本を必要としているアフリカの子どもたちがいれば、そこに本を届ける。
3. 日本の子どもたちに、アフリカの文化やアフリカの子どもたちのことを伝える。

### バッパーセブンおはなし文庫

神保町のブックハウスカフェで2か月に一度、紙芝居カフェを開いています。2022年伊藤忠記念財団の助成金を得て活動を発展させ、2024年1月から中野の「あじあん commons」で、絵本と紙芝居、両方の楽しさを届ける活動も続けています。ブログ <https://ameblo.jp/otokomae-20200713/>